



令和8年度

ごあんない!



社会福祉法人 和順会 常念寺保育園

TEL:0235-24-9055 〒997-0817 山形県鶴岡市睦町1-2

info@jonenji-hoikuen.jp

<https://jonenji-hoikuen.jp/>

常念寺保育園は

★やまがたイクボス同盟に加盟しています→

★「やまがたスマイル企画認定制度」において「ゴールドスマイル企画」に認定されました→



ホームページは
こちら👉



常念寺保育園 運営について

(重要事項説明書)

経営主体	<small>しゃかいふくしほうじんわじゆんかい</small> 社会福祉法人和順会 代表者: 理事長 渡邊 剛紀 〒997-0817 山形県鶴岡市睦町1番2号
施設	施設名: 常念寺保育園 代表者: 園長 田中英嗣 連絡先: 0235-24-9055 FAX 0235-25-5553 ★常念寺保育園 本園 定員 110名 鶴岡市睦町1番2号
	すくすくゾーン
	なかよしゾーン
	0歳児 ももくみ 1歳児 すみれくみ 2歳児 うめ(1.2)くみ 3歳児 さくらくみ 4歳児 ばらくみ 5歳児 まつくみ
	★常念寺保育園 分園 定員 30名 鶴岡市睦町1番3号
	すくすくゾーン 0歳児 いちごくみ 1歳児 たんぼくみ
★子育て支援センター るんびにー園	鶴岡市睦町1番3号
沿革	昭和27年12月(1952年) 常念寺保育園設立 当時、鶴岡市南部地区に児童福祉施設がなく、地域住民から保育園創設を希望する声が強く出されたこととあいまって、仏教精神に基づく乳幼児の健全育成を目指し、宗教法人常念寺代表役員、渡辺盡成(故人)が厚生省認可児童福祉施設として常念寺保育園を設立した。 昭和28年2月 児童福祉施設として、開園 定員80名 経営主体 宗教法人常念寺 昭和60年7月 厚生大臣認可社会福祉法人和順会 定員100名 昭和63年3月 新園舎 竣工 平成5年4月 定員変更。定員100名から定員110名 平成5年12月 児童福祉に貢献した旨により天皇陛下より御下賜金を拝受 平成9年4月 定員変更。定員110名から定員120名 平成22年2月 地域子育て支援センター竣工 平成26年3月 常念寺保育園分園竣工 定員30名 合計150名 令和8年4月 定員変更。本園定員120名から定員110名

役員・職員構成	理事長	1名	理事	6名	監事	2名
	評議員	7名	選任解任委員	3名		
	園長	1名	副園長	1名	主任保育士	2名
	副主任	2名	保育士	28名	管理栄養士	1名
	栄養士	2名	看護師	1名	准看護師	1名
	調理師	3名	保育補助	2名	調理補助	1名
	クリーンスタッフ	4名	事務員	1名	職員合計	50名

(令和8年4月1日現在)

嘱託医	内科	はらだこども医院	鶴岡市西新斎町3-7	24-8488
	眼科	福原医院	鶴岡市本町二丁目2-45	22-7714
	歯科	迎田歯科医院	鶴岡市本町二丁目14-25	22-0027

内科健診 年2回、眼科・歯科健診年1回 行います。また、発育測定を毎月行います。
 結果については、ChildCareWeb 株式会社の My Page にて確認することができます。

○開園日、開園時間及び保育時間

- ◆月曜日から土曜日まで
- ◆月～金：午前7時から午後6時30分まで（内、午後6時から午後6時30分までは延長保育時間）
土：午前7時30分から午後6時30分まで

保育標準時間認定	午前7時から午後6時 1日あたり原則8時間、最長11時間
保育短時間認定	午前8時30分から午後4時30分 1日あたり最長8時間
上記以外の保育 （延長保育）	上記の時間外は、延長保育をお申し込みの上ご利用ください。 （月～金：18:00以降は別途利用者負担有）

（鶴岡市より保育必要量の認定により保育標準時間、保育短時間が決定となります。）

土曜日の保育は申請です。

保育園は、仕事等により家庭で保育ができない場合に、保護者等に代わって保育を行う場です。
土曜日に限らず、仕事がお休みの日は、親子のふれあいの時間として家庭保育に努めてくださるようお願いいたします。

○休園日

- ◆日曜日、祝日、年末年始 12月29日から1月3日まで

○入園の際に必要な書類等…住所、保護者の連絡先、園児の体調や嗜好や生活習慣を確認するものとして、児童票等に記入していただきます。
また、入園児に保護者の方が準備する用品については、別途おたよりがあります。

○保護者の負担について(保育料以外)

- ◆ 保護者会費 園児お1人に付き 300円/月
…保育行事、保護者会、日本スポーツ振興センター災害共済加入金等に使用させていただきます。
- ◆ 副食費(3～5歳児) 4,900円/月 …毎月27日にご指定口座より口座振替となります。
- ◆ 延長保育料・保護者の就労等により月～金の午後6時から午後6時30分までの保育が必要な場合
利用のあった方には集金袋を配布いたします。

定期利用	1か月	3,000円
不定期利用	1回	300円

- ◆ その他、保育行事等により実費相当分の徴収がある場合もございます。

○賠償責任保険等の加入

- ◆日本スポーツ振興センター共済
保育園では日頃から安全な保育を心掛けておりますが、万が一の事故に備え日本スポーツ振興センター災害共済給付制度に加入しております。

日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度
保護者の方へのページはこちらで確認してください



- ◆学校団体総合賠償制度に加入しております。(鶴岡市民間立保育園協議会にて加入)

○マメール【有限会社オムニシステム】の登録方法

メールは災害以外にも緊急な連絡や行事等にも発信されますので是非登録をお願いいたします。
(別紙登録用紙があります)

お名前は、お子さんのお名前での登録をお願いします。

※日常の連絡は、CCWCoNnect アプリ(電子連絡帳等)で連絡いたしますが、
災害の際などにはマメールでも連絡をいたします。

マメールへの登録は、こちらの QR コードを読み取り、
空メールを送信してください



入園のしおり

子どもにとって初めてであう集団である家族から、次にであう保育園での生活を迎えるにあたり、心待ちにしながらも、泣かないかな、寂しくないかな、ご飯はちゃんと食べるかな等、お子さんと離れて過ごす保護者の皆様の不安や寂しさがあると思います。しかし、子どもの力は素晴らしいもの。その力を信じて待ち、応援してあげてください。当園では、**安心する場所**で守ってあげて、子どもたちの見たいもの、聞きたい音、知りたがっていることをていねいに保障する保育を行っていきます。「困ったことがあったら先生に聞いてね」と互いに信頼しあい「子育てのパートナー」として一緒に子育てを行っていきましょう。

●健康で楽しい1日を過ごすために！！

◇ 早寝・早起き・朝ごはん

* 夜にぐっすり眠っているときにでる成長ホルモンは日中の疲れをとり、明日の力を貯えます。

乳児11～14時間、幼児9～10時間は確保してあげたいものです。園では、年齢やお子さんの気持ちに沿いながら、0～1歳児はお昼寝・3～5歳児は休息(お昼寝)を行い、長時間の保育で緊張した体を癒やし、脳と体を休めることで午後も安定して過ごせるように援助して参ります。

* 朝起きたときは脳も体もエネルギーが不足した状態です。そのため、朝食で様々な栄養素を補給し、午前中からしっかり活動できる状態を作りましょう。また、『噛むこと』で脳が覚醒し活発になり、腸や大腸が動き始め、内臓も目覚めます。それが朝の排便習慣にもつながります。

◇ 子どもの健康状態をよく観察しましょう

朝、起きたら熱をはかりましょう。又、機嫌の善し悪し、皮膚の状態、便の性状をよく観察して下さい。いつもとちがうな？と感じる際は遠慮なく職員にご連絡下さい。

◇ 手洗いを行いましょう

感染症予防のために、戸外から家に帰ったら手洗いをを行うことを習慣付けましょう。

食事の前やトイレの後も手洗いをしましょう。

☆保護者専用アプリの利用について

当園では保護者の皆様との情報共有をよりスムーズにするために【ChildCareWeb 株式会社】のCCWCoNnect アプリ利用を行い電子連絡帳と登降園システムを導入しております。

【主な機能】 ○登園・降園の打刻 ○欠席・早退・遅刻の連絡 ○園からのメッセージ

☆欠席・早退

◇ 欠席の場合や登園が遅くなる場合は、9:30までCCWCoNnectの「連絡入力」にてご連絡ください。

◇ 登園時は、お子さんを確実に保育士に託し、降園時は必ず保育士に一声かけてからお帰り下さい。

◇ 代理の方がお迎えの際は、「代理の方の名前」と「お迎えに来る時間」を事前にご連絡ください。事故防止のため、連絡がない場合は代理の方にはお引渡しできませんのでご理解願います。尚、小中学生のみの送迎は、事件、事故を防ぐため、お断りしています。

☆服 装

◇ 通園の服装は自由ですが、質素で清潔なもの、活動的なもの、ひとりで簡単に脱ぎ着の出来るもの。

◇ 通園靴・内ズックは、ひとりで脱いだり、履いたりできる活動的なもの。

◇ サンドルなどは交通安全の上からも履かせないで下さい。

◇ 雨の日の通園はカッパを着用し、傘は使用させないで下さい。

●園児の交通指導について(かもしかクラブの指導)

● ストップのおやくそく

『ストップ！！手をあげて、右みて、左みて、右みて、手をさげて渡ります！！』

園児の皆さんは、保護者の方と手をつないで(かもしかつなぎで)歩きます。

● 歩くときは

- ① 右のはしを正しく歩く
- ② 横に並んで歩かない
- ③ あそびながら歩かない

● 横断するときは

- ① 横断歩道をわたる。
- ② 信号機のあるところでは、信号をよく確かめて横断する。
- ③ 信号機のないところの横断は、まず手をあげて横断の意思表示をして、右みて、左みて、右みて、安全を確かめてから手を下げて、車(右方からくる車も、左方からくる車も)が止まったときに横断する。
- ④ 車の前後は横断しない。

● 自転車について

- ① 自転車に乗る際は、大人が付き添います。
- ② 道路では絶対自転車に乗らないこと。公園や空き地で乗りましょう。
- ③ 安全のためにヘルメットを着用しましょう。

● 保育園駐車場について

お子さんの送迎のために車でおいでになる方は、路上駐車をせず、必ず保育園の駐車場に止めて下さい。別紙、「保育園駐車場配置図」をご確認ください。

● 災害時の対応について

保育園では、消防計画(令和4年4月1日提出)に基づき毎月1回園児と共に避難訓練、職員の消火訓練を行っております。また、消防署の指導のもと年1回総合非常訓練を行います。【防火管理者:園長田中英嗣】
又、保育園には防災設備として、自動火災報知機・誘導灯・非常警報装置・カーテン等は防災処理がございませ

☆非常時には、原則お子さんのお迎えをお願いします。

※お子さんは引き渡しが終わるまで責任をもって保育します。

災害時の引き渡しは事前に記入していただいている「緊急時引き渡しカード」に基づき、保護者の方を確認した後にいきます。

警戒宣言が出たとき(大きな地震・暴風雨・洪水等)

地震や災害等で園舎が危険な状態の時、第2・第3 避難場所へ避難する場合があります。
(予め避難所の確認をお願いします。)

○避難場所

- ① 第1 避難場所 本園・分園 ② 第2 避難場所 常念寺 ③ 第3 避難場所 朝陽第一小学校

○連絡方法

- ① 電話連絡・・・ 第1連絡先へ連絡します。
- ② CCW アプリメッセージもしくはマメールのメール連絡・・・登録されたメールアドレスに連絡をします。
- ③ 本園玄関前に避難先を掲示します。

● 保育園での安全・衛生について

* 乳児睡眠センサー(ベビーセンス)や、お昼寝の間午睡チェック表を記入して、乳児突然死症候群(SIDS)の防止に努めます。

* 各保育室に事故防止用のカメラの設置しております。

* すべての保育室内空気清浄機・加湿器を設置し、オゾン機器での殺菌を行い保育室内の環境を整えております。

* 万一の災害に備えて保存飲料水・保存食糧品・医療品などを常備しています。

* 本園職員室に「AED」の設置をしております。

* CCW アプリの登降園システムを活用し、園児の登降園状況を可視化することで、朝夕の重大な事故やトラブルの発見・予防につながります。

理念・保育目標

1. はじめに

こどもたちは日々、主体的な遊びや生活を通して様々なことを学んでいます。

かけがえのない命は、自分にとっても他の人にとってもたったひとつの尊いものです。わたしもあなたもすべての命を喜び合い、大切にできる人になって欲しい。本当のやさしさ、思いやり、正しく自分を律する心、自分の意志にまい進する意欲。仲間と共に「**幸せになる力を身につける**」そんな願いから当園の「理念」が生まれました。

2. 保育理念

☆いつも明るく
おほとけさまの
お守りを信じて
いつも明るく

生命尊重の保育を
行おう

げんきな子

☆いつも正しく
規律ある生活を
よろこんで
いつも正しく

正しきを見て、絶えず進む
保育を行おう

たのしい子

☆いつもなかよく
互いに手を
とり合って
いつも仲良く

良き社会人を作る
保育を行おう

やさしい子

☆6つのおやくそく☆

- | | |
|-------------------|-------------|
| ①お仏さまはわたくしと一緒にいます | ④生き物をいじめません |
| ②おともだちと仲良くします | ⑤なんでも大切にします |
| ③悪いことはすぐやめます | ⑥うそをいいません |



3. 保育方針

● 保育指針に依拠した保育の展開

☆子どもたちの月齢・年齢、発達に応じた「養護と教育」を一体化し、専門性を生かした援助を行う

☆保育理念の本質を理解し、宗教的情操(仏教の教え)を基盤として理性的・道徳的に物事を考えて援助を行う

● 子ども真ん中社会に向けて、1人1人の意見をしっかりと聞き、また代弁する

☆ひとりひとりの主体性と人権を尊重し、対話を大切に援助を行う

4. 日々の保育目標

- 全ての『生命の尊重』と『感謝の心』を持つ子ども
- 物事に『好奇心を持ち、進んで関わろうとする』子ども
- 『他を思いやる』優しい子ども
- 『豊かな感性を持ち、自ら考えて行動できる』子ども



5. 最終的な保育の目標

- 常に創造的に生きる知性を持つ人
- 他を思いやる感性を持つ人
- 前向きな姿勢を持つ人
- 仏の救いを信じて、自発的に念仏を申せる人



6. 保育の内容

急速に進む AI 化、予測不能な未来を生きていくために、「自分で考えて自分から行動できる力」「人と関わる力」「困難を乗り越えていく力」が必要とされています。
子どもが自ら興味・関心を持ち、主体的に遊びに関われるような環境を設定し、自分はどうしたいのか？
こうしてほしい、これはいやだ、という子どもの意見表明力を対話の中で育てていきます。
子どもの表現する姿を見守りながら、個々の成長や発達に合わせた夢中になれるワクワクした遊びを展開して参ります。
また、子どものやりたいけどやりたくない。好きだけど好きじゃない。という相反する気持ちを抱えながら変化していく心の動きを大切にしていきます。

常念寺保育園は「**おおきなうち**」です。

仏教保育を中心に子どもも大人もみんなが互いに支え合って育ち合える家庭的な保育園を目指しています。



せいかつ

保育園では「やらされる活動」ではなく、
子どもが主体的に選んで取り組む「あそび」が1日の中心です
こどもにとっては、せいかつすべてがあそび。
そしてあそびがまなびです。



あそぶ



早朝・延長保育時は、プレイルーム等での混合保育となる場合もございます。

主体性

子どもたちが自ら考え・選び・行動できる心を育む

よく遊ぶ子どもは、遊びを中心とした生活の中でたくさんの人と関わり、受け入れられ・ゆらぎながら多くの経験を積んでいきます。身の回りのものや人とのやりとりや生活の中での試行錯誤を重ねることで豊かに広がり、自分なりに考えたり思いを伝えようとする意欲につながっていく。一人ひとりの“今”感じているものを一緒に面白がりながらともに生活（遊び）していきます。また子どもと保育者の関係性を平等に保ち、一緒に生活（遊ぶ）するくらしの場として保育者を「〇〇さん」と呼び合います。

たべる

食事の時間はおおよそ 11:00～12:50

おなかが空いたお子さんから食事します



おなかが空いたらご飯を食べる。
生命の源である「食」
楽しみが増す食事の充実で、
食べることの喜びや、
命に感謝する心を育みます。

9:00～9:30
午前おやつ (0～2歳児)
15:00～16:00
午後おやつ (全園児)

ねる・やすむ

おひるね・休息の時間は、おおよそ12:40～15:00
年齢や発達に合わせて過ごします



一人ひとりの生活リズムに合わせて、眠りたい子はぐっすり眠れる環境、眠りたくない子は遊んで過ごせる環境づくりを行っています。
園では、0～2歳児はそれぞれの発育に応じたお昼寝
3～5歳児は13:00～15:00に休息(お昼寝)
を行い、ご家庭では夜8時に就寝して成長ホルモンをたっぷり出して脳の発達を促進できるように家庭と一緒に心地よい睡眠のリズムをつくっていきましょう。

プレールームは「あそび」の宝庫



はなまつり（仏教行事）



アトリエで自由に表現してみよう



あなたは どうしたい？
と応答的な関わりで
0歳児からの対話
を大切にしています

サークルタイムで相談して内容を決めます



主な年間行事（あそび）

季節の節目を味わいながら伝統行事を味わったり、目標をもって挑戦してみるなど、行事が日常の中にもたらしてくれる力があります。当園では行事を「子どもたちの遊びや営み価値をみんなで分かち合う日」、

日常の中にある子どもたちの成長を喜び合い、子どもも大人も共に育ちあうことができる日と考えています。子どもたちの「とくべつなひ」は、サークルタイム等で子どもたちがいろんな人の意見を聞いたり、自分の意見を伝えながら話し合いを行います。一緒にできた！という自己効力感を高め、次のやってみたい！という気持ちにつなげていきます。

- | | | | | |
|---|--------|-------------|------------|-----------|
| 春 | *入園式 | ★花まつり（仏教行事） | | |
| 夏 | *プール遊び | *たなばたのひ | *まつくみのひ | |
| 秋 | *おやこのひ | *七五三お祝い会 | ★成道会（仏教行事） | |
| 冬 | *もちつき | ★涅槃会（仏教行事） | *生活発表のひ | *豆まき *卒園式 |

他にも、非常訓練やかもしかクラブ（幼児交通安全）、そのお子さんの誕生日に誕生会保護者会、一日保育者体験、祖父母サロン（年2回）等 保護者・祖父母・地域の皆さんとのつながりを大切にしています。

ワクワクあそび

～にじのひろば～ 自己充実から生まれる協調・共生の心

子どもたちが主体的に、夢中になって「ワクワク」遊びこめる「あそび中心の保育」主体的な活動につながる「プレイルーム」や「アトリエ」では、創造的な遊べる場所で、自ら考える力と他者と協働する力を育みます。子どもたちの生活はすべて「あそび」です。その中から、何だろう？どうしてだろう？と考え、失敗や葛藤を繰り返して遊びを通して友だちと一緒に「学び」、意欲的にチャレンジしながら成長していきます。又、サークルタイムを通して意見を聞いたり、発言することで互いに受け止められることで自己肯定感を育みます。

体を動かそう ～ 体を動かす楽しさを大切に ～

生きていくための健康な体をつくるために、0歳児から指先などの小さな動きや、全身を使った大きな動きなど様々な体を動かす楽しさを知ってもらいたい。子どもは、からだを動かすのが「おもしろい！」と感じると、子どもは運動を苦痛に感じません。面白くてのめりこむことができる遊びを見つけて、室内外で自分から進んで体を動かすことが好きな子どもになって欲しいと思います。

○体操教室(2.3.4.5歳児)

月2回専門の先生による体操教室は大人気。楽しい動きでの柔軟体操、ルールを守りながらのマットや跳び箱など、積極的に挑戦しています



自然と遊ぼう ～自然と大地に触れ合う保育～

子どもたちが自然と触れ合い、その変化に気づく発見や感動は「いのち」との対話。桜やもみじ、どんぐり等の四季折々の植物や、ありやダンゴムシ・せみなどの生き物に触れ合える自然体験を楽しみます。

思うとおりにならない自然を相手に、答えのない問題に取り組むことが子どもたちの好奇心を刺激し、自分で考え、予測して、未来を切り開いていく力が無理なく育っていきます。



表現と創造 ～豊かな体験から生まれる表現と創造～

身近で豊富な「ひと・もの・こと」などの環境と出会う体験を繰り返し、5感を通して心をうごかすことができる保育の中で、子どもたちの表現は深まり、感性は豊かになります。絵画や造形などの素材に触れ、においや音を感じて、好奇心を抱き、心の目でしっかりと見ることは、そのよさや美しさに改めて気づき、感性を磨くことにつながります。

絵本は、絵と丁寧な日本語で構成され、豊かな想像の世界をつくりだします。更に子ども達の限りのない想像力をはぐくみ、物事を深くとらえ、考えることのできる「ことばと心」を育ててくれます。



音とリズム ～音楽を通して心豊かな子どもを育てよう～

子守歌や手あそび歌など日常的に音楽に触れる機会はたくさんあります。きれいな音や歌、リズムなど“音楽”とは文字通り「音を楽しむ」ものです。

他にも、雨の音や鳥の鳴き声さらには、人の声など、いろいろな音があります。少しずつ音色が違うことにも気づき、感じ取った音から体を動かしたり自然にリズムをとったりと想像を豊かに膨らませます。

遊びや経験を通して、音やリズムを感じとり一緒に音を聞いたり奏でる工夫や楽しみながら人とのつながりを感じます。



なかよし会(ゆるやかな異年齢児保育) ～やさしさといたわりの心～

核家族・超少子化、兄弟や近所でいつも一緒に過ごす機会が少ない今日。

年が異なるお友だちはまるで兄弟のように一緒に遊びます。楽しい、うれしい、けんかをしたり、思うようにいかなかったり... 様々なドラマがあります。その中で、年上の子の真似をして、自分もやってみようとしてみたり、年下の子のお世話をしていたわりの心を育みます。

異なる年齢のお友だちと、どうしたら一緒に遊べるか考え、様々な子どもとの交流を通して、自分と他者の違いを知ることができ、慈悲の心を養う仏教保育の精神を肌で感じ取ります。



つながるいのち

今ある「いのち」は、過去からつながり未来へとつながっていく。そして私たちがいのちの恵みによって生かされていることに感謝の心を持った人に育ってほしい。「こどもまんなか」で保護者や地域、保育者みんなでつながって子どもたちの「いのち」を育てていきましょう。

おいしい給食

食べることは生きること

5つの子ども像

～楽しく食べるこどもに～

(楽しく食べる子どもに保育所における食育に関する指針～厚生労働省)

乳幼児期の「食べること」は栄養の観点はもちろんですが、生涯の生活と健康に関わる「食」のスタート地点です。当園では、うす味ながら家庭的な味付けを大事にした手作りの食事を通して食事をつくる人を身近に感じ、つくられた食事をおいしく楽しく食べる。それが「生きる力」の基礎につながるため、生活や遊びの中で食育に取り組んでいます。



①おなかのすくりズムのもてる子ども



ベコベコボードの活用
自分で食べる時間を決めます

早朝からの保育が必要な子、延長保育の必要な子。それぞれの違った生活リズムに合わせ、いっぱいあそんでお腹がすく。自分で食べたい時間に食べることができ、安心できる環境や食べやすい食器を使って食べたい意欲を育みます。

②食べたいもの好きなものが増える子ども

●べんとうのひ

子どもたちが大好きなお弁当。おうちの人が自分だけのために特別に作ってくれたという満足感。家族と一緒に献立を考え、買い物に行くことを通して、食材について関心をもてるようにするとともに、感謝の気持ちを育くみます。



③一緒に食べたい人がいる子ども



●卵抜きノンアレルギー給食

アレルギーがあるから一緒に食べれない。と悲しい気持ちの子どもを作らないために、アレルギーで最も多い『卵抜き』の給食。みんなで一緒に楽しく安全に食べることができます。



④食事づくり、準備にかかわる子ども



●クッキングや栄養指導

*子どもたちと一緒に「サークルタイム」を行い、栽培物を決めて野菜や果物を育てて給食で食べたり、クッキングを行っています。

*特別な日には、子どもたちが主体的に考えた希望献立やおたのしみメニュー・郷土料理の日があります。

⑤食べ物を話題にする子ども

●ご家庭との食の共有

*給食・おやつサンプル展示：玄関ホールに、その日の給食のサンプルを展示しています。

*食育コーナーの展示：毎月テーマに基づいた絵本や掲示物を使って、親子での対話が増えるきっかけづくりを行っています。

*給食試食会の実施：保育園での給食のおいしさを知ってもらったり、また、食についての質問に栄養士や調理師が直接お答えする機会を設けています。



ひとり一人に寄り添った手作りの離乳食

栄養士がお子さんにあったメニューを考え、ご家庭と連携を密にしながら手作りの離乳食が給食で食べることができます。

※初めての食材は「給食食材チェック表」を利用してご家庭で食べて身体に変化がなかった食べ物から順に給食に取り入れていきます。



初期



中期



後期



完了期



★ 食事の内容 ★

◇3歳未満児 【保育園での栄養給与量：一日の栄養所要量の50%】

●完全給食（主食+副食） 午前おやつ：牛乳+フルーツ又はおせんべい
午後おやつ：牛乳+おやつ

◇3歳以上児 【保育園での栄養給与量：一日の栄養所要量の40%】

●完全副食（主食持参）午後のおやつ：牛乳又はお茶+おやつ
《午後のおやつでは、手作りおやつにも取り組んでいます》



お野菜スタンプ

地域子育て支援センター

るんぴに一園

るんぴに一園 開放日時

開放曜日：月曜日～土曜日

※但し、第2.4土曜日、1.3.5月曜日

祝日、年末年始(12/28～1/3)、は休園

開放時間：9時～15時

地域の子育ての拠点として、安心して利用できる環境をつくり様々な遊びの経験を通して、子育ての知識や経験・技術を伝え、心身共に健康な子どもの育成及び妊娠期からの子育て家庭支援を図り、**保護者支援をしながら仲間づくりができる場**の提供として子育て支援センターを開設しています。育児相談も行っています。どんな事でもはなしに来て下さい。



るんぴ de ランチ
「さかなの解体ショー」

★事業内容

- 子育て支援センター(るんぴに一園)の開放
- 育児相談(来所相談・電話相談)
- 情報の提供
 - 「るんぴに一通信」の発行
 - 情報掲示板
 - 子育て支援ホームページ
 - 行政・各種子育て支援サイトへのリンク
(行政、育児施設の紹介、小児救急電話相談から絵本の紹介等)
- 園庭・なかよし広場、屋上プールと遊具の開放
- 育児講座(食事、健康、発達、遊び、絵本等)
- サークルの支援、育児相談
- 絵本・書籍の貸出 等
- NPO 法人やまごや・後藤敬子先生との連携

るんぴに一園は

「子育て中・妊娠期・産前産後の親子が
リラックスできる場」

「地域みんなが集える場」

を目指しております！

保育園の親子も遊びの開放や
育児相談を利用できます

山形県の「赤ちゃん♡ホットステーション」
に登録しています 詳しくはこちら



世代間交流事業

核家族が増え、子どもたちはお年寄りの優しいぬくもり、たくさんの知恵に触れることなく幼年時代を過ごしている子が多くなりました。一方、話し相手がない・外に出る機会の少ないお年寄りも多くなりました。

このような今の社会、共に過ごし、一緒に触れあうことを通して、お互いを身近に感じて、大切にしたいものですね。普段の保育の中で一緒に苗植え・芋ほりを楽しんだり、交流行事では伝承遊びをしたり、ほのぼの温かなひと時をかけがえない時間として大事にしております。

* 祖父母と園児との交流で『たなばたま祭り』『豆まき大会』『祖父母参観』

* 祖父母同士の交流として、お茶をいただきながらのおしゃべりの会『祖父母サロン』

等があります。



祖父母サロン

地域交流

地域社会との交流を通じて、人を思いやる気持ちや協調性を身につけます。お散歩の際に、地域の消防署を訪問するコースは大人気。あいさつや会話をすることで地域の大人と触れ合いながら、私たちの住んでいる鶴岡市とのつながりを感じます。

また、園庭の開放、育児相談などを通じて地域の中での交流を活発にし、助け合い支えあう地域づくりをすすめていけるよう、世代を超えた交流を推進しています。

地域の行事に参加・ハロウィンパレード・だるま市 等
地域の保育園との交流・

わくわくあそぼ(孟宗堀・サッカー教室)

地域の小学校との交流・

第1学区かけはしプログラム

(幼保育園と小学校探検・交流授業等)



わくわくあそぼ
モンテサッカー教室

子どもに多い病気について

「保育所における感染症対策ガイドライン(厚生労働省)」に沿った登園基準についてお知らせします。

(1)発熱の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> * 24 時間以内に 38℃以上の熱が出た場合や、又は解熱剤を使用している場合 * 元気がなく機嫌が悪い * 食欲がなく朝 食・水分が摂れていないなど全身状態が不良である場合 	<ul style="list-style-type: none"> * 38℃以上の発熱があり、元気がなく機嫌が悪いとき * 咳で眠れず目覚めるとき * 排尿回数がいつもより減っているとき * 食欲なく水分が摂れないとき ※熱性けいれんの既往児が 37.5℃以上の 発熱があるときは医師の指示に従う

(2)下痢の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> * 24 時間以内に複数回の水様便がある * 食事や水分を摂るとその刺激で下痢をする * 下痢と同時に体温がいつもより高いなどの症状がみられる場合 * 朝に、排尿がない、機嫌が悪く元気がない、顔色が悪くぐったりしているなどの症状がみられる場合 	<ul style="list-style-type: none"> * 食事や水分を摂るとその刺激で下痢をするとき * 腹痛を伴う下痢があるとき * 水様便が複数回みられるとき

(3)嘔吐の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> * 24 時間以内に複数回の嘔吐がある、嘔吐と同時に体温がいつもより高いなどの症状が みられる場合 * 食欲がなく、水分も欲しがらない、機嫌が悪く元気がない、顔色が悪くぐったりして いるなどの症状がみられる場合 	<ul style="list-style-type: none"> * 複数回の嘔吐があり、水を飲んでも吐くとき * 元気がなく機嫌、顔色が悪いとき * 吐き気がとまらないとき * 腹痛を伴う嘔吐があるとき * 下痢を伴う嘔吐があるとき

○ 登園のめやすについて

(1)完治したら、医師の『通園許可書』をもらい登園できるもの

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
はしか(麻疹)	発症の1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
風しん	発しん出現の7日前から7日後まで	発しんが消失していること
水ぼうそう(水痘)	発しん出現 1~2 日前から痂皮(かさぶた)形成まで	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること
おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	発症前 3 日から耳下腺腫脹後 4 日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による 5 日間の治療が終了していること

(2)症状によって著しい違いがありますので、医師の指示を受け保育園に連絡をしてから登園してください。

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
結核	—	医師による感染の恐れがないと認められている
プール熱 (咽頭結膜熱)	発熱・充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後 2 日経過していること
流行性角結膜炎	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
腸管出血性大腸菌 感染症 (O157、O26 等)	—	医師により感染の恐れがないと認められていること。(無症状病原体保有者の場合、2 回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能)
急性出血性結膜炎	—	医師による感染の恐れがないと認められている
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	—	医師による感染の恐れがないと認められている
インフルエンザ	症状がある期間(発症前24時間から発症後3日程度まで最も感染力が強い)	発症後 5 日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで ※保護者記入の所定用紙あり
新型コロナウイルス 感染症	症状のある期間(発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い)	発症後 5 日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
りんご病 (伝染性紅斑)	発しん出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後 1 週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に 1 か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと
带状疱疹しん	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること
突発性発しん	—	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと

○予防接種を受ける時期

市区町村が実施している予防接種は、予防接種の種類、実施内容とともに、接種の推奨時期についても定められています。それぞれの予防接種を実施する推奨時期は、お母さんから赤ちゃんにあげていた免疫効果の減少、感染症にかかりやすい年齢、かかった場合に重症化しやすい年齢などを考慮して設定されています。生後 2 か月から接種できるものもあるので、早めに、市区町村、保健所、市町村保健センター、かかりつけ医に問い合わせましょう。

薬の服用について

病気治療中のお子さんに、本来は保護者からお薬を与えていただくのですが、緊急や止むを得ない理由で保育園の担当者が保護者に代わって与えることが可能です。

しかし、扱い方によっては大きな事故につながる事が予測されますので、万全を期すために『服薬用依頼票』※に必要事項を記載していただきます。記入漏れや間違いなど無いよう1日分のお薬に必ず添付して職員に手渡しして下さい。(※間違い防止のため、薬の容器や薬袋等にはお名前を記入してください)

お薬はお子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、またはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限ります。市販薬、医師処方や薬局での調剤された薬でも期限の切れたものについては、保育園としては対応できません。お子さんが診察を受けるときに、保育園に通園中であること、また原則としてお薬の使用が出来ないことを伝えて下さい。

※『服薬用依頼票』は、薬剤情報提供文書をご確認の上ご記入ください。他、不明な点は、園にご相談ください。

病後児保育事業

お子さんが保育中に体調不良になり特別な対応を必要としているが、保護者が勤務の都合などで直ちにお迎えに来られないときにお迎えに来られるまでの間、看護師が病状を看ながらお子さんをお預かり致します。

常念寺保育園病児保育事業(体調不良児対応型)

☆ 実施要綱

1. 目的

常念寺保育園に通う園児が保育中に微熱を出すなど、体調不良になったとき、保護者が迎えに来るまでの間、緊急対応等を行なうことにより、保護者が安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図ることを目的とする。

2. 事業の内容

園児が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合において、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合において、保育所において保護者が迎えに来るまでの間預かる、当日の緊急対応等を行う。

3. 対象園児

当保育所に通所しており、保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった園児であって、保護者が迎えに来るまでの間、緊急的な対応を必要とする園児。

4. 実施場所

- * 当保育園医務室又は保育室(症状によって)にて看護師・保育士が担当します。
- * 実施場所は、衛生面に配慮し、対象園児にとって適切な環境を確保します。
- * 病児や担当職員は手洗い・うがいの徹底・手指消毒薬の使用等、衛生管理には十分留意します。
- * 他の健康な児童が感染しないように職員及び他児の往来を制限します。

5. 利用定員

- * 原則として看護師1名に対して1日2名程度とする。

6. 保育時間

- * 月曜日～土曜日 午前8時30分～5時30分

7. 本事業の休園日

- * 日曜日・祭日・年末年始

8. 利用できる病状等

- * 感冒・発熱・腹痛など乳幼児が日常罹患する疾病
- * 喘息・アレルギー等の慢性疾患
- * 耳鼻咽喉科・歯科・眼科疾患
- * 熱傷・骨折・外科疾患等

ご意見やご要望を受け付けています

保育園でのお悩みやご意見・ご要望は、連絡帳や送迎時などにお気軽にお声がけください。

社会福祉法第82条の規定により保護者様からの苦情に適切に対応するため、当保育園における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し、苦情解決に努めています。
※守秘義務によって秘密は守られますので安心してご相談ください。また、当保育所以外に鶴岡市子育て推進課にも相談・苦情窓口がございます。

苦情解決の方法

1. 苦情の受付（保育園玄関に第三者委員の方の連絡先を掲示しております）
2. 苦情は直接、電話、Eメール、書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。尚、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。（保育園の玄関に設置しておりますご意見箱への投書でも結構です。）
3. 苦情受付の確認・報告
4. 苦情受付担当者が受け付けた苦情を、苦情解決責任者と第三者委員（苦情申し出人が第三者委員へ報告を拒否した場合を除く）に報告致します。第三者委員は内容を確認し、苦情申し出人に対して報告を受けた旨を通知します。
5. 苦情解決のための話し合い
6. 苦情解決責任者は、苦情申し出人と誠意を持って話し合い、解決に努めます。その際、苦情申し出人は、第三者委員の助言、立会いを求めることができます。尚、第三者委員の立会いによる話し合いは、次により行います。
 - ア. 第三者委員による苦情内容の確認
 - イ. 第三者委員による解決案の調整、助言
 - ウ. 話し合いの結果や改善事項などの確認
7. 苦情解決の報告
8. 個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除いて、苦情等の解決について公表し、園の改善に努めます。

当園は、令和7年度に第三者評価機関【（株）福祉工房（仙台市）】により評価を受け、受審結果が山形県のホームページより確認いただけます。今後も、子ども・保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい保育を目指してまいります。

受審結果について詳しくはこちら



○個人情報及び肖像権について

*保育園に提出された個人情報は常念寺保育園個人情報保護方針に沿って使用します。

「個人情報の利用目的」以外には使用しません。

*また、お便りやホームページへの写真の掲載等につきましては、保護者の皆さんに承諾をいただいております。（児童票に承諾の可否を記入いただきます）

○虐待防止のための措置

園児に対する虐待を防止し、且つ適切な対応をするために次の措置を講じます

- ① 虐待防止に関する責任者の選定
- ② 虐待の防止を啓発・普及するために職員への研修の実施
- ③ 緊急時の対応・園児に不適切な養育の兆候が認められる場合その他必要な場合は、児童虐待の防止等に関する法律その他関係法令に従い、関係機関へ通告等を行うほか、関係機関と連携し必要な対応を行います。

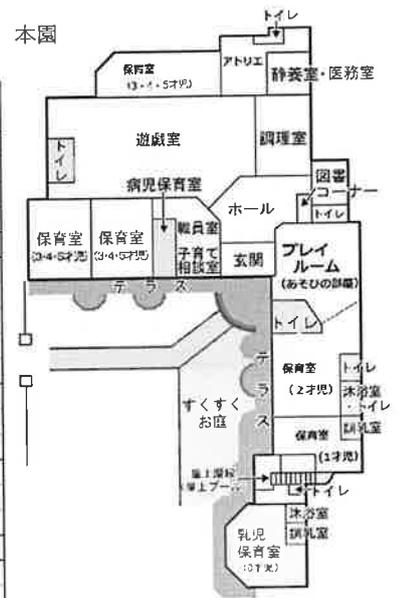
※児童虐待の防止等に関する法律第6条により、保育園には虐待が疑われる場合、行政に通告する義務があります。



各室の面積

☆本園

室名		面積 (㎡)	室名		面積 (㎡)
保育室 乳児室 ほふく室	もも (0歳児)	62.3	玄関	正面玄関 風除室	16.35
	すみれ (1歳児)	43.66		正面玄関玄関ホール	54.71
	うめ (2歳児)	62.26		もも風除室	1.62
	さくら (3歳児)	50.49	教材室	もも玄関ホール	6.53
	ばら (4歳児)	49.41		遊戯室	8.51
	まつ (5歳児) アトリエ	89.24	物入れ	遊戯室	6.08
	プレイルーム	76.04		プレイルーム	5.35
遊戯室	182.81	うめ		2.7	
給食室	調理室	30.77	他	すみれ	1.79
	前室・下処理室	4.5		もも	2.16
	食品庫	3.78		洗濯室	3.42
	配膳コーナー	1.68		機械室	3.42
調乳室	もも	4.5	ロッカー室	他	5.87
	すみれ	3.78		うめ	1.56
トイレ 沐浴室	遊戯室	14.58	事務室・子育て相談室	静養室	5.85
	まつ	3.12		通用口	6.84
	うめ	5.67		職員 トイレ	事務室・子育て相談室
	すみれ (シャワー室)	7.56	職員 もも		1.52
	プレイルーム(シャワー室)	10.57	職員 トイレ		7.26
	もも (沐浴室)	3.6	医務室・静養室		18.78
	遊戯室おもむつ交換室	2.52	本園合計		926.99
病児保育室	12.56				



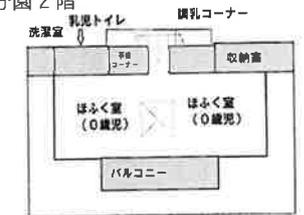
☆分園

室名		面積 (㎡)	室名		面積 (㎡)
1階 たんぼぼ	保育室 (1歳児)	101.17	2階 いちご	ほふく室 (0歳児)	72.04
	玄関・風除室	16.05		教材コーナー	4.71
	通用口・廊下	7.38		調乳コーナー	5.1
	静養室	10.43		トイレ・沐浴・洗濯室	9.98
	配膳室	9.45		物入れ	9.36
	園児トイレ・洗濯室	9.98		その他	12.05
	調乳コーナー	6.51		2階合計	113.24
	収納室	14.3		分園 合計	298.78
	職員トイレ	6.72			
	他	3.55			
1階合計	185.54				

分園 1階



分園 2階



☆支援センター

室名	面積 (㎡)
保育室	87.58
育児相談室	13.22
幼児用トイレ	4.96
大人用トイレ	3.72
玄関・玄関ホール	12.8
収納、他	6.61
支援センター合計	128.89



☆常念寺保育園 概略図



	面積 (㎡)
園庭	1280.5
なかよしひろば	1176.82
建築面積	1345.66
敷地面積	3698.74



常念寺保育園園歌

作詞 渡邊成就
作曲 渡邊剛紀
編曲 後藤 宏

きょう きょう きょうもあかるく手をあわせ
おおきな ひかりになりましょう
なんでもてらして あげるんだ
げんき げんき げんきな子
わ わ わたしのほいくえん

いつ いつ いつもただしく手をひろげ
あおい おそらをとびましょう
ことりになって かぜにのり
たのしい たのしい たのしい子
あ あ あなたのほいくえん



みんな みんな みんななかよく手をつなぎ
きれいな おはなになりましょう
おはなと おはなにかこまれて
やさしい やさしい やさしい子
み み みんなのほいくえん